

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	平成24年11月14日（水） 午後6時30分～午後9時00分			
開催場所	落合中学校体育館 1階 ミーティングルーム			
出席議員	山越 一治		大嶋 一生	
	福田 悦子		三好 國章	
	代表者	田村 耕作		司会者
	報告者	各担当		記録者
	田村 耕作		田村 耕作	
	福田 悦子		福田 悦子	
参加人数	25人			
報告内容	別紙の通り			
主な意見・要望等	<p>《報告内容に対する質疑》</p> <p>① 市の基本理念は、「市民の安全・安心」であるが、災害発生当時、現状を把握していない。対策は立てているが市民への周知がなされていない。どこが危険なのか、市・議会は調査したのか。</p> <p>→議会としても対応している。ぜひ、耐震診断を受けていただき、自分の身を自分で守っていただきたい。</p> <p>② 耐震の市の補助が少ない。</p> <p>→耐震工事は、日光市は90万円を補助し、一部改修も補助対象にしており、他自治体より手厚い対応。</p> <p>③ 放射能対策は、各常任委員会で取り上げている。国へ「原発は止めるべき」と、議会として決議すべきでは。</p> <p>放射能対策室へ問い合わせると、たらい回しになってしまう。窓口を一本化してほしいが。</p> <p>→議会でも、原発関連の陳情を採択。対策室の問題は、柔軟な対応を議長に報告する。</p> <p>④ 焼却灰の放射能の問題で、クリーンセンターが行川上流にあるが問題はないのか。</p> <p>→この11月には保管可能な容量を超えるため、今後、クリーンセンターや平ヶ崎ストックヤードに一時保管テント新築し、関連10自治会とも協議し承認された。</p> <p>⑤ 学校から、横断歩道の整備要望が出され、分譲地内は私道なので地元で横断歩道を整備した。分譲地に住んでいる住民は、余分に税金を払ったことになる。通常予算でなく、予備費からでも緊急にやるべきでは。</p> <p>→常任委員会でも、通学路を含む安全対策を調査し、委員会としても対応。積極的に市に働きかける。</p>			

《その他の意見・要望等》

1・議員定数について

- ① 議員の常識にかかる。次の選挙は広範囲な中で、一概に数は言えない。議員は地域の声を聴いているはず。報酬は、活発な活動なら能力に応じて、今より上げる。
- ② 市の財政が厳しいなら、報酬も定数も削減。せめて、やるからにはしばらく維持できる数・20名くらいに。
政務調査費がゼロであるが、必要なものは大いにやるべし。
- ③ 民意を議会に反映させるために、削減には反対。ああいう議員はいらないとの声もあるが、議員は必ず議会の報告を行い、議員の一般質問数が少なすぎる。これを行えば、議員ががんばっているとなる。
- ④ 削減されると、広く市民の意見が通らなくなる。
報酬は、政務調査費がないことは誇れる。それを考えると高いとは思えない。どこでも減らすからではなく、もっと深く考えてほしい。

2・地域の課題

- ① 自治会長の報酬が低く、次の方に自治会長を頼みづらい。
⇒報酬が低いとのことで、議会で議論に。機会を捉え、提言したい。
- ② 板橋バイパスが出来、日光有料道路へつながる。大型車の通行で危険が増、鹿沼への延伸はどうなっているのか。
⇒今までも県に要望を出しているが、議会としても今後県へ要望を出していく。
- ③ デマンドバスを落合中学の通学に利用させてほしい。
女子は通学路が危険であり、10~20名が他へ移っている。父兄も自治会も協力するので、来年度には結果を出してほしい。
- ④ 分譲地の道路は、私道を市道にしてもらうのに、地域が苦しんでいる。37万円をかけて「止まれ」の停止線を表示。
分譲地内の空き家の状況にも配慮してほしい。
- ⑤ デマンドバス・・・市民の要望は、市街地に行きたい。バスが来ても行きたい所に行かないので利用が少ない。
つくし野団地からも自転車でも落合中学校に通学している子もおり、デマンドバスを決まった時間に走らせてほしい。運行が委託会社の都合で運行されるが、誰でも行きたい所に行けるようにしてほしい。
- ⑥ 旧今市対策は、分譲地対策である。維持管理課に公園・分譲対策係があるが、担当者が1人とは何ごとか。
- ⑦ 落合地区に病院がない。分院としてでも開院してほしい。

主な意見・ 要望等	⑧ 防犯灯を6月に申請し、できるのは3月と、行政の仕事が遅い。会社なら潰れている。行政が速やかに仕事を進めるように、議員が見守ってほしい。
--------------	---

日光市議会広報委員長 様

平成24年11月28日

上記のとおり報告いたします。

代表者 田村 耕作